

XTONE Pro

SMART STOMP

日本語マニュアル

XSONIC
RELOAD YOUR TONE

©2021 Hook Up, Inc

クイックスタート

- a. モバイルデバイス（またはコンピューター）と **XTONE** を接続します。LED が点灯します。
- b. エフェクト **APP** を起動します。
- c. ギター、ベース、キーボードを接続してください。
- d. ヘッドフォンやアンプを接続して、音量を調節してください。
- e. あとは演奏するだけ!

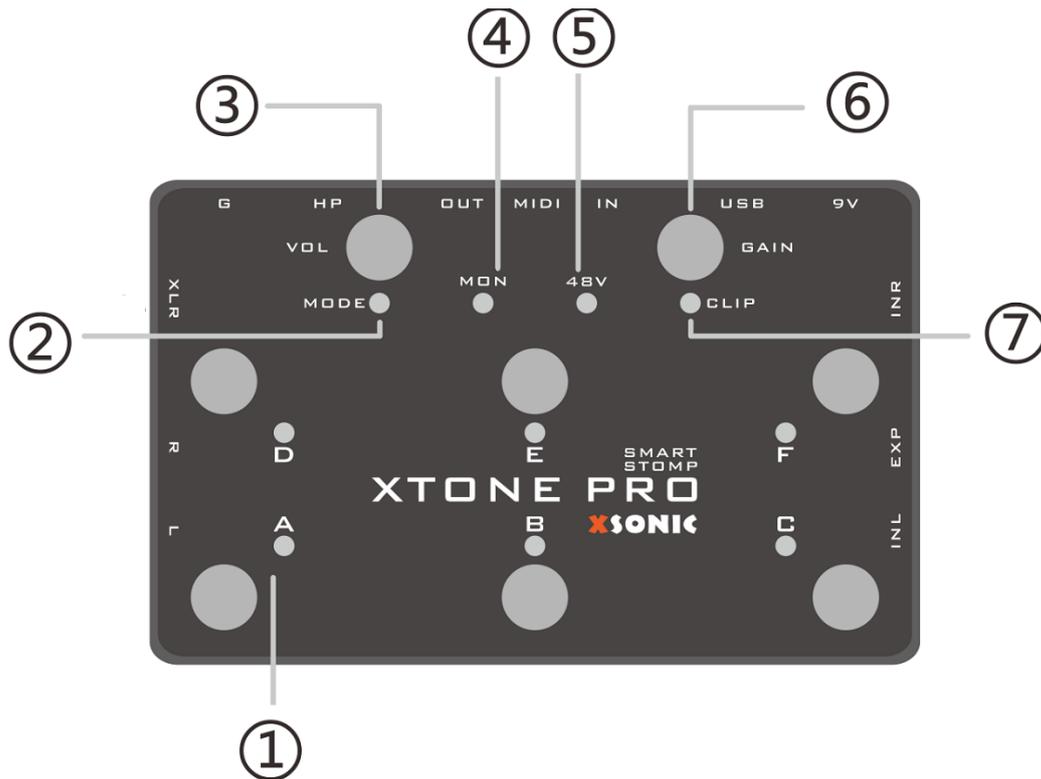
XTONE はペダル型のオーディオインターフェイス/MIDI コントローラーですが、特徴ある機能から我々は SMART STOMP と呼んでいます。

モバイルデバイスの APP を使って、本格的なデジタルエフェクター/アンプとして活用できます。

推奨 APP: BIAS FX、Amplitube、VocaLive、JamUp など

各部の名称

*ノブや LED



① フットスイッチ A~F (LED 付)

フットスイッチを踏むと対応する CC コマンドが送出されます。送出のされ方には 3 つのモードがあります。

② モード LED

動作している場合に点灯します。また異なるモードを異なるカラーで表示します。

③ 出力ボリュームノブ

ヘッドフォン出力、バランス出力、ライン出力のボリュームを調整します。

④ ハードウェアモニターLED

ハードウェアモニターがオンのときに点灯。フットスイッチ E を長押しでオン/オフを切り替えます。

⑤ ファンタムパワーLED

マイク入力端子 (INR) にファンタムパワーが供給された状態のときに点灯。フットスイッチ F を長押しでオン/オフを切り替えます。

⑥ プリアンプゲインコントロールノブ

マイク入力端子 (INR) のマイクプリアンプのゲインを調整。ゲインレンジは、4~50 dB。

⑦ 入力クリップLED

マイク入力端子 (INR) の信号が大きすぎる場合に点灯。ゲインコントロールノブで、正しく調整してください。

*接続端子



① 楽器入力端子 (INL)

ギターやベースを接続する端子で、L チャンネルとなります (実際の動作はアプリによる)。ラインレベルの電子楽器にも対応します。

② エクスプレッションペダル端子

TRS プラグタイプのエクスプレッションペダルを接続して、APP 中のボリュームやワウをコントロールします。

③ マイク入力端子 (INR)

4~50 dB のゲインと 48V ファンタム電源の供給が可能なマイク用端子。コンデンサーマイク使用時にはファンタム電源をオンにします。コンボタイプの端子なので、楽器の接続も可能です。

④ 9V 電源端子（センターマイナス）

通常は使用しません。

⑤ USB 端子

デバイスと付属の USB ケーブルで接続（電源供給もされます）。Lightning 端子に接続する場合は付属のアダプターを使ってください。

⑥ MIDI IN/OUT 端子

MIDI IN には MIDI キーボードなどの MIDI 機器を接続します。MIDI IN で受信した MIDI 信号は MIDI OUT と USB へリアルタイムで転送されます。MIDI OUT には MIDI でコントロールされるデバイスを接続します。

⑦ ヘッドフォン端子

ステレオヘッドフォン（ミニプラグ）を接続します。

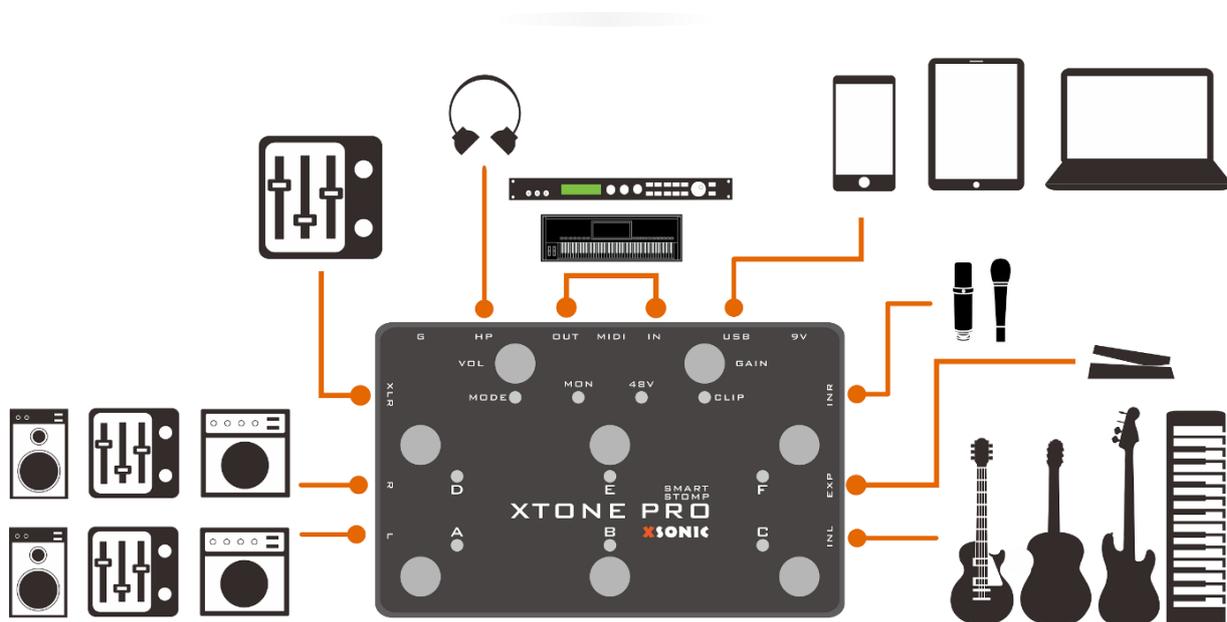
⑧ バランス出力端子（グラウンドスイッチ付き）

ステージ上などで長い伝送距離が必要な場合に、バランスケーブルを接続します。グラウンドループによるノイズが発生する場合にはグラウンドスイッチを切り替えてください。

⑨ ステレオライン出力端子

ギターアンプやミキサーに接続するアンバランスのステレオアウトです。

接続例



練習、録音、ステージパフォーマンスなど用途によって、様々なデバイスを接続して使えます。

人気のある APP (ソフトウェア)

APP	Used For
BIAS FX	Guitar/Bass
JamUp	Guitar/Bass
BIAS AMP	Guitar/Bass
Revalver	Guitar/Bass
VocaLive	Vocal
Voice Rack	Vocal
Quantiloop	Loop machine
MIDI Guitar	Simulate any instrument
X Drummer	Drum machine

最近のギターエフェクトソフトウェアの発展には目を見張るものがあり、ハイエンドのエフェクトハードウェアに匹敵するクオリティといっても過言ではありません。

ます。XSONIC が誇る超ローレーテンシー技術により、XTONE Pro を手に入れたあなたは、ハードウェアのハイエンドエフェクトを手に入れたのと同じです。

さらに XTONE Pro は無限の可能性を秘めています。様々なエフェクトソフトウェアを使い分けることにより、様々なハードウェアとして使えるのです。例えば VocaLive を使えば、今度はボーカルエフェクトペダルに変身するのです。ギターとボーカルの APP を同時に使えば、XTONE Pro は複数のエフェクターとして使えます（弾き語りにも最適です）。マイクを INR、ギターを INL に接続します。別 APP を起動してギターとボーカルを別々に処理をする場合は、APP 中で入力を正しく選ばなくてなりません。

最近ではギターシンセ APP もあるので、ギターでいろいろなサウンドをクリエイトできます。

フットスイッチとエクスプレッションペダル

XTONE Pro には 6 つのフットスイッチと 1 つのエクスプレッション入力があります。それらを実作すると、対応した MIDI コマンド (コントロールチェンジ) を USB 端子と MIDI アウト端子からデバイスへ送ります。APP 中でこれらの機能をアサインすることで、プリセットの変更、ペダルのオン/オフ、レコーダーのスタート、ルーパー機能のコントロール、ボリュームコントロール、ワウ、ディレイタイムの変更などが様々な操作が可能です。

推奨するエクスプレッションペダル：

Nektar Technology NX-P (希望小売価格：3,200 円)

MIDI コントロールグループ (バンク)

XTONE Pro は 3 つの MIDI コントロールグループ (= バンク) を備えています。それぞれのグループには 7 つ (6 つのフットスイッチ+エクスプレッションペダル) の異なる MIDI CC バリューがアサインされています。つまり合計で 21 種類のコマンドを送ることができるので、ソフトウェアの最大で 21 種類のパラメーターを実作できるわけです。

A、B、C のフットスイッチを長押しすると異なるグループになります。グループが変わると、点灯する LED の色も変わります。

A グループ - グリーン

B グループ - ブルー

C グループ - レッド

各グループによって下の表のように、異なる MIDI CC メッセージが送出されます。

A group - green		B group - blue		C group - red	
FS A	CC 10	FS A	CC 40	FS A	CC 70
FS B	CC 22	FS B	CC 42	FS B	CC 71
FS C	CC 11	FS C	CC 43	FS C	CC 72
FS D	CC 24	FS D	CC 64	FS D	CC 73
FS E	CC 25	FS E	CC 15	FS E	CC 74
FS F	CC 26	FS F	CC 41	FS F	CC 75
EXP	CC 7	EXP	CC 4	EXP	CC 1

MIDI コントロールモード

XTONE Pro には 3 つの異なる MIDI コントロールモードを装備しています。2 つのフットスイッチを同時に押すことで、モードが変わります。その際、ステータス LED が対応するカラーで点滅し、モードを表します。なお、電源を切っても最後に設定したモードが保持されます。A+B スイッチを同時に押すとモード 1 になり、LED がグリーンに点滅します。A+C スイッチを同時に押すとモード 2 になり、LED がブルーに点滅します。B+C スイッチを同時に押すとモード 3 になり、LED がレッドに点滅します。

APP によって対応するモードが異なりますので、実際に試してみてください。動作が正しくなさそうなときは、別のモードを試してみてください。

以下にモードごとの対応 APP 例を記します。

モード 1： JamUp、BIAS FX、AmpKit+、AmpliTube (Windows)など

*多くのソフトウェアがこのモードで動作します。

モード 2： Guitar Rig (Disable Hold モード)など

モード 3： VocaLive、Guitar Rig (Enable Hold モード)、AmpliTube (iOS)、ToneStack
など

同じ APP 内でも異なるモードを使用することもできます。例えば Amplitube (iOS) や ToneStack では、モード 2 でプリセット切り替え、モード 3 でエフェクトのオン/オフを行えます。また、Guitar Rig の Disable Hold モード時では、モード 2 のみ全てのコントロールが可能です。

Mode 1 Blinking Green	Mode 2 Blinking Blue	Mode 3 Blinking Red
Press A+B	Press A+C	Press B+C
For JamUp、BIAS FX、AmpKit+、AmpliTube(Windows), etc.	For Guitar Rig(Disable Hold Mode), etc.	For VocaLive、Guitar Rig(Enable Hold Mode)、AmpliTube(iOS)、ToneStack, etc.

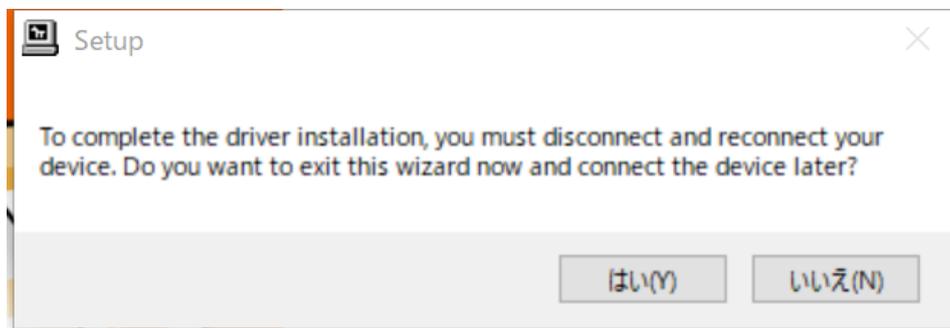
ドライバーのインストール

Windows 環境でお使いになる場合には、ドライバーのインストールが必要です。

Windows 環境で使用する際は、必ず専用ドライバーを以下からダウンロードして、インストールしてください。

<https://is.gd/Q0ee7s>

ダウンロードしたファイルをダブルクリックして進めます。



上記のメッセージが表示されたら、XTONE Pro を一旦接続しなおしてください。

各音楽制作ソフトウェアからこのドライバーは、ASIO デバイスとして「XSONIC USB Audio Device」という名称で認識されます。

トラブルシューティング

フットスイッチでのコントロールが効かない

スイッチのコントロールモードが適してない可能性があります。モードを切り替えて試してみてください。

主な仕様

- ・入力インピーダンス： $INL = 1\text{ M}\Omega$ / $INR = 100\text{ k}\Omega$
- ・アンバランス出力インピーダンス： $100\ \Omega$
- ・バランス出力インピーダンス： $200\ \Omega$
- ・周波数特性： $10\text{ Hz} \sim 21\text{ kHz}$
- ・サンプリングレート： 44.1 kHz 、 48 kHz 、 88.2 kHz 、 96 kHz 、 176.4 kHz 、 192 kHz
- ・ビットレート： 24 bit
- ・ダイナミックレンジ： 114 dB
- ・THD+N 特性： 0.001%
- ・USB パワーインプット： 5V DC
- ・ 9V パワーインプット： 9V DC (センターマイナス)
- ・消費電量： 100 mA
- ・外形寸法： $195 \times 123 \times 60\text{ mm}$ (D×W×H)
- ・本体重量： 650 g
- ・USB ケーブル、USB-Lightning アダプター、ポーチ付属